

箕面ビジターセンターだより

2026年
1月・2月
3月号

季刊 箕面ビジターセンターだより NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

寒い冬を生かして暮らす生きものたち

箕面国定公園の厳冬期は、毎年何度か雪が降り、雪化粧が楽しめます。



箕面大滝



箕面川ダム

多くの鳥は、餌である昆虫の多くが活動し始める春に合わせて繁殖しますが、カワガラスは冬から繁殖活動を始めます。水生昆虫を餌として他の鳥と競合することなく冬の間に子育てをしています。

水生昆虫を捕獲したカワガラス（左）
カワガラスの幼鳥（右）



気温の低い冬、多くの生き物たちは活動をやめ、越冬します。一方でそれを逆手にとって生きる選択をしている生きものもいます。「スプリングエフェメラル（春の妖精）」と言われる早春に咲く花たちです。葉を落としている落葉樹が葉を開く前に、林床に届く光を利用します。フクジュソウやセツブンソウは、2月の初めの、まだ活動する昆虫が少ない季節に開花しますが、それぞれ受粉を手伝ってくれる虫を呼ぶ戦略を持っています。フクジュソウのお椀のような形の花は、太陽を追いかけて、花の中心に周りよりも気温の高い空間を作ることで虫を呼び込みます。セツブンソウの黄色い部分は、花びらが変化したもので、蜜を分泌する役割があり、虫を誘います。※()は開花期の目安です。



フクジュソウ (2月中旬～)



セツブンソウ (2月中旬～)



セリバオウレン (2月中旬～)



キクザキイチゲ (2月下旬～)



ミスマソウ (2月下旬～)



エンレイソウ (3月中旬～)



トキワイカリソウ (3月下旬～)



カタクリ (3月下旬～)

成虫で冬を越すチョウ

冬のチョウの生き方は種類によりさまざまです。幼虫や蛹で休眠するチョウもいれば、成虫のまま冬を越す種類もあります。成虫で越冬するチョウたちは、春先に気温が高い日があれば飛び始め、春の始まりを感じさせてくれます。



アカタテハ



テングチョウ



ルリタテハ



キタキチョウ



ムラサキシジミ



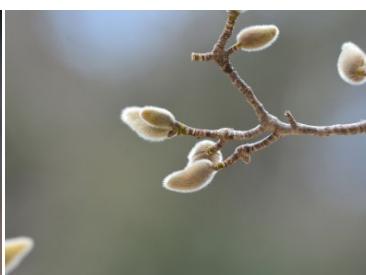
ウラギンシジミ

春を待つ木の芽たち

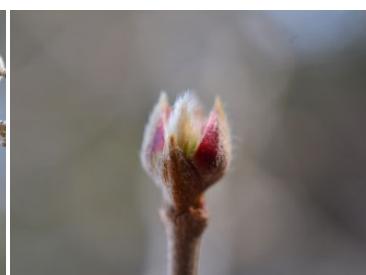
葉を落とし枯れ枝のような冬の広葉樹ですが、小さな冬芽の中では春を迎える準備をしています。「芽鱗(がりん)」と呼ばれる堅い皮で新芽を守っています。思わず触ってみたくなるような、ふわふわの毛で覆われている芽もあります。



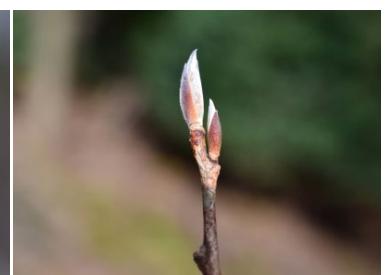
ヤナギ



コブシ



コバノガマズミ



ナツツバキ

春の訪れ

暖かくなると花芽がほころび、木々の花たちが開花します。春、葉が開く前に花が咲く木といえばソメイヨシノが有名ですが、先に花だけが咲く木々はサクラのほかにもたくさんあります。一方でサクラの仲間でも、花と葉が同時に開く種類もあります。



キブシ



トサミズキ



ウケイスカグラ



ミツマタ



クロモジ



コバノミツバツツジ



エドヒガン



ヤマザクラ

鳥たちの冬の食べ物

鳥たちは様々なものを食べて寒い冬を乗り切ります。木の実など植物の種子や木の芽などの割合は多くなりますが、越冬中の昆虫を探して食べる鳥もいます。



メジロ(クロガネモチ)



アトリ(カナメモチ)



シロハラ(ネズミモチ)



イカル(エノキ)



カケス(ドングリ)



クロジ(木の実)



カワラヒワ(ヤシャブシ)



ヒガラ(ヒノキ)



アオジ(草の実)



ヒヨドリ(花蜜)



ウソ(冬芽)



エナガ(冬芽)



ジョウビタキ(カメムシ)



リュウキュウサンショウクイ(カメムシ)



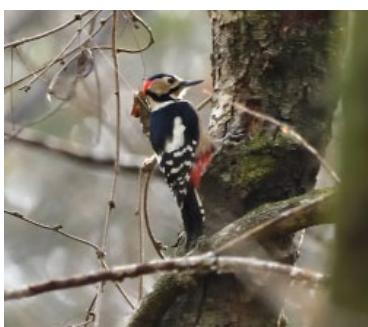
ルリビタキ(クサカゲロウの仲間)



トラツグミ(ミミズ)



樹皮の隙間や材の中の昆虫を探す (左から) キバシリ、アカゲラ、アオゲラ、コゲラ



山さわやか 山を楽しむ ノルディックウォーキング

インストラクターと一緒に初めての人でも安心！箕面川ダム周辺の遊歩道をウォーキング！（ポール貸し出し）

1月18日(日) 10:00～12:00ごろ



- ☆少雨決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:300円
- ☆申込:事前申込 先着10名
- ☆協力:Laughter Body Work Base

毎月 第2日曜は「自然工作教室」の日！ 子どもにオススメ

箕面ビジターセンター講義室で、小さな木の実などの自然素材を使って、工作を楽しみましょう！

3月8日(日)・4月12日(日) A:12:00～ B:13:20～



- ☆雨天決行(警報発表時は中止)
- ☆参加費:1作品につき300円
- ☆申込:事前申込 各回20名
- ☆協力:一休さんの自然工作教室

春のはじまり森ヨガ～箕面の山で整える心とからだ～

政の茶屋園地内のもみじ広場でメンタルヘルスの向上。自然に囲まれ新しい季節を感じながらヨガ時間をしてしまう！

4月4日(土) 10:00～12:00



- ☆雨天中止
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:300円
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:Laughter Body Work Base

【イベント申込先】NPO法人みのお山麓保全委員会 Tel／Fax:072(724)3615 HP: <https://yama-nami.net/> (検索:山なみネット)
箕面ビジターセンターのホームページから事前予約をお願いします。

山火事防止にご協力をお願いします！

冬は空気が乾燥しているため、山火事が非常に発生しやすくなります。山火事は延焼し拡大するスピードが早く、また、消火に必要な水が手に入りにくかったり、火災現場に徒歩で行かなくてはならなかったりすることが多いため、容易に消火することができません。林内でのたき火は禁止です。携帯コンロは許可された時間・場所のみで利用してください。

貴重な森林を火事から守るため、皆さんのご協力をお願いします。



箕面ビジターセンター(政の茶屋園地) 住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 Tel:072(723)0649 ■フリーWI-FI利用できます■

■ 開館時間 :10時から16時迄(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)

■ 休館日 :火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月4日)

※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【電車ご利用の方】

- (1)阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を経由して徒歩約90分
- (2)阪急バス「箕面萱野駅」乗車、「勝尾寺」下車 徒歩約30～40分
「箕面萱野駅」停留所⑧のりば [30] 勝尾寺行き
「勝尾寺」停留所 [29] 箕面萱野駅・千里中央・阪急北千里駅行き
[30] 箕面萱野駅行き(直行)

※発車時刻は阪急バスホームページの時刻表をご確認ください。

【マイカーご利用の方】

新御堂筋国道423号を北上、白島交差点を左折、箕面浄水場を右折、府道豊中龜岡線を北上(約5km)

箕面ビジターセンターだより2025年10月・11月・12月号、3ページの「秋の花たち」で植物の種名と写真が間違っていました。訂正させていただくとともにお詫び申し上げます。申し訳ありませんでした。

(誤)キチジョウソウ⇒(正)アキチョウジ (誤)アキチョウジ⇒(正)キチジョウソウ



箕面ビジターセンター
ホームページ

冬越しの昆虫を見つけよう！

子どもにオススメ

冬の間、虫たちは、どこでどのような姿で越冬しているのでしょうか？ビジターセンターの自然解説員と一緒に探ししましょう！

2月22日(日) 12:30～15:00ごろ



- ☆少雨決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:100円小学生以下無料
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:箕面VC自然解説友の会

箕面川ダム周遊ツアー「みんなで春を見つけよう！」

ダム湖のまわりを歩きながら、野鳥や植物を観察します。ひと足早い春の訪れを感じられることでしょう。

3月29日(日) 12:30～15:00ごろ



- ☆少雨決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:100円
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:箕面VC自然解説友の会

森を歩いて野鳥を観察しよう！

箕面ビジターセンター周辺で、日本三名鳥(コマドリ・オオルリ・ウグイス)を観察しよう！

4月11日(土) 10:00～12:00



- ☆雨天決行(警報発表時は中止)
- ☆箕面ビジターセンター集合
- ☆参加費:100円
- ☆申込:事前申込 先着15名
- ☆協力:箕面VC自然解説友の会



Meiji-no-mori Minoh Quasi-National Park



大阪府北部農と緑の総合事務所

〒567-0034 茨木市中穂積一丁目3番43号(大阪府三島府民センター内)

TEL 072(627)1121 / FAX 072(623)4321 / ホームページ<https://www.pref.osaka.lg.jp/hokubunm/youkoso/index.html>